

【FdData 中間期末：中学歴史：平安時代】

〔院政〕

〔問題〕(2 学期中間)

白河天皇の父で、藤原氏と血縁がうすいことから、天皇に政治の実権を取り戻そうとした天皇の名前を書きなさい。

〔解答〕後三条天皇

〔解説〕

1068年 後三条天皇 即位
(藤原氏と血縁がうすい)

1086年 白河上皇 が〔院政〕を始める

摂関政治せつかんの最盛期さいせいきは 11 世紀前半～中頃の藤原道長みちなが・藤原頼通よりみち親子の時代であったが、藤原頼通の娘には皇子が生まれなかったため、1068年に藤原氏がいせきを外戚ごさんじょうとしない後三条天皇が即位し、荘園の整理などを行った。その後を継いだ白河天皇しらかわは東国に勢力をもつ源氏と、西国に勢力をのぼした平氏を用いて、新しい政治を行った。白河天皇は、位を幼い皇子じょうこうにゆずって上皇じょうこうになってからも政治の実権を握り、藤原氏に不満をもつ下級貴族等

の支持を受けて、摂政・関白をおさえて^{いんせい}院政を行った。

[問題](3 学期)

文中の()に適語を入れよ。

白河天皇は、1086 年、天皇の位を 8 歳の子にゆずって(①)となり、院とよばれる御所に住んだ。そして、院に移ったあとも政治を行った。(①)が動かす朝廷の政治を(②)という。白河(①)は、藤原氏をおさえて、思いのままに政治を行った。

[解答]① 上皇 ② 院政

[問題](3 学期)

次の文の①, ②に適語を入れよ。

11 世紀後半から武士を用いて、新しい政治を行ったのが(①)天皇であった。天皇の地位をゆずって上皇となったのちも、政治を行った。この政治を(②)という。

[解答]① 白河 ② 院政

[問題](1 学期期末)

天皇を退位した後，上皇となって政治を行うことを何といいますか。

[解答]院政

[問題](2 学期期末)

1086年，白河上皇が摂関家をおさえて院政を行った。院政とはどのような政治ですか。説明しなさい。

[解答]天皇を退位した後も上皇として政治を行うこと。

◆社会歴史の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sr1/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com